

推 薦 書

下記のとおり、脳機能計測・支援センター多光子顕微鏡室准教授の候補者を推薦します。

記

1 被推薦者氏名及び現職

氏 名

現 職

2 推薦理由（記入欄が足りない場合は、適宜、用紙を添付してください。）

平成 年 月 日

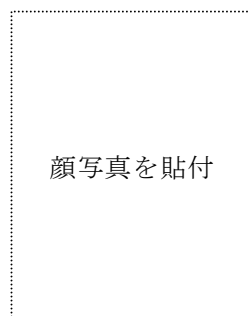
推薦者職・氏名

印

生理学研究所 脳機能計測・支援センター 准教授 候補者略歴書

平成 年 月 日 現在

応募研究部門	多光子顕微鏡室	
応募の職	准教授	
ふりがな 氏名 (旧氏名)		
生年月日	年 月 日 (歳)	
学位	種類	(年 月)
	授与機関	



修学期間	学歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
在職期間	職歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
従事期間	職歴以外の研究又は教育歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

従 事 期 間	その他学会活動等に関する事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

現 在 の 所 属 先		
所 属 先 の 住 所		〒
所属の連絡先番号	電話番号	
	F A X	
	e - mail	

自 宅 の 現 住 所		〒
自宅の連絡先番号	電話番号	
	F A X	
	e - mail	

その他参考事項

別 紙 1

[業績目録の様式]

- 1 A 4 版用紙を用い、A) 原著論文、B) 総説及び著書の順で記載してください。
- 2 個々の論文、著書については、①著者名（共著者を含め印刷物どおり）、②発表年、③題名、④誌名、⑤巻・頁、(⑥発行所：著書の場合)の順で、発表順に番号を付けて記載してください。

[記入例]

A) 原著論文

1. Neher E & Sakmann B (1976)
Single-channel currents recorded from membrane of denervated frog muscle fibers.
Nature 260 : 779-802

B) 総説及び著書

1. 日本太郎 (1990)
聴覚の生理的基礎 勝木編 感覚の生理学
P. 51-70 岡崎書院

別 紙 2

[その他参考資料の様式]

- A4版用紙を用い、①国際学会及び国際シンポジウムへの招待講演、②国際共同研究の実績、③競争的資金からの研究費の獲得状況(最近の5年)、④その他の順で記載してください。

[記入例]

①国際学会及び国際シンポジウムへの招待講演

1. 生理太郎 (2000, 3)

Cortical dynamics and neural mechanisms of object recognition

The 26th SEIRIKEN International Symposium, "Neural Mechanisms of Visual Perception and Cognition", Okazaki, Japan (invited speaker)

②国際共同研究の実績

1. Human Frontier Science Grant, Research Grant RG-77/95

研究テーマ: Visual pattern recognition by primate neuronal networks

共同研究者: 生理太郎、Darwin C, Yang J

(代表者がある場合は下線を引いて下さい)

研究期間: 1995, 6 - 1998, 5

③競争的資金からの研究費の獲得状況 (最近の5年間)

1. 戦略的基礎研究推進事業 (科学技術振興事業団)

研究テーマ: 体性感覚における視床-大脳皮質機能連関 (研究代表者)

期間: 1996, 4 - 2000, 3

研究費総額: 230,000,000 円

④その他

1. 1996年 日本生理学会奨励賞